

本時のねらい

- ・おもちゃの動きやしきみについての動画とそれに合わせてつけた音楽について、その意図を説明することができる。
- ・動画についての発表を聞き、気づいたことをアドバイスすることができる。

本時における 1 人 1 台端末の活用方法とそのねらい

- ・グループ内で役割（録画・録音・セリフなど）を持たせ、各自の iPad で作業を行い、最終的に 1 つの動画にまとめる。

活用した ICT 機器・デジタル教材・コンテンツ等

- ・ iPad ・ ボイスメモ ・ iMovie ・ AppleTV
- ・ カメラ機能 ・ GarageBand ・ オクリンク ・ Zoom

本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	ICT 活用のポイント・工夫
導入 (5分)	<ul style="list-style-type: none"> ○活動内容を確認する。 ○本時の課題提示 「自分たちの作品をプロジェクターに映し、工夫した点などを発表しよう」 	
展開 (30分)	<ul style="list-style-type: none"> ○グループごとに作品をプロジェクターに映す。 ○発表を見た児童は、改善点などをアドバイスする。 (アドバイスのポイント) 【おもちゃの動画を見た 1 年生が①遊びたくなる②作りたくなる動画になっているか】 	<ul style="list-style-type: none"> ○動くおもちゃについての動画を鑑賞し、ポイントをもとに意見を出し合う。
まとめ (10分)	<ul style="list-style-type: none"> ○もらったアドバイスと各班の動画を参考に改良する点を話し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○話し合いをもとに動画を修正する。 ○オクリンクに全ての班の動画を保存しておくことで、すぐに自分の班との比較ができるようにしておく。

1 人 1 台端末を活用した活動の様子



写真 1 : 班ごとに iPad を AppleTV にミラーリングし、発表を始める様子



写真 2 : 動画を見せながら説明し、アドバイスをもらう様子



写真 3 : オンラインで教室と家庭をつなぎ、登校していない児童も参加している様子

児童生徒の反応や変容

- ・1 年生が見てドキドキワクワクする動画にするために、クラスみんなでアドバイスをし合うことができた。
- ・家庭から参加した児童も、Zoom でつないでオクリンクで資料の受け渡しをすれば、教室の児童と同じように授業に参加できた。

授業者の声～参考にしてほしいポイント～

- ・動画の編集は直感的に操作でき、すぐにやり直しもできるため、アドバイスをもらい試行錯誤するような授業が展開しやすい。
- ・普段からオクリンクを活用することで、オンライン授業の際も、いつもの授業とほぼ同じ流れで展開することができる。